

各位

2025年9月24日
株式会社ストラテジックキャピタル
代表取締役 丸木強
MAIL : info@stracap.jp

ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社（東証プライム：コード3765）の
臨時株主総会の結果に関して

弊社は、INTERTRUST TRUSTEES (CAYMAN) LIMITED SOLELY IN ITS CAPACITY AS TRUSTEE OF JAPAN－UP（以下「ファンド」といいます。）と投資一任契約を締結しており、ファンド及び弊社（以下「SC」といいます。）は、ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社（以下「ガンホー」といいます。）の株式を約8.5%保有しています。

SCは、2025年7月23日付でガンホーに対し臨時株主総会の招集請求を行い、同年9月24日に臨時株主総会（以下「本総会」といいます。）が開催されました。

本総会の結果を踏まえ、下記のとおり情報開示をいたします。

記

本総会の結果

第1号議案（取締役の解任要件を特別決議（2/3以上の賛成）から普通決議（過半数の賛成）へと変更すること）：可決

第2号議案（森下社長を取締役から解任すること）：否決

本総会の結果を受けた弊社の対応方針

はじめに、本総会において、SCの提案にご賛同いただきました株主の皆様及びガンホーにご関心をお持ちいただいた全ての皆様に、深く感謝申し上げます。

本総会においては、SCが提案していた2議案のうち、第1号議案は可決となり、ガンホーのガバナンスは一步前進となりました。しかし、ガンホーの価値を棄損している根本的な問題を解決するには至っておりません。むしろ、ガンホー取締役会が、長期にわたる業績及び株価低迷の事実から目を背け、森下社長が「業績に貢献している。」「企業価値向上に貢献している。」等と主張したことは、SCを含むガンホー株主において、現在の経営陣に対する危機感を一層強める結果につながったと考えております。

弊社は、今後もガンホー経営陣との対話を継続し、ガンホーの株主価値向上のために正しい意思決定をしていただけるよう求めて参ります。株主の皆様におかれましては、ガンホーと弊社への変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上